

# シアトル別院時報

41巻11月号

2022年度 BCA 教化標語

『進め! み教えと朋に歩もう。一仏法を次代に、子や孫に一』



今日のご法話

世界平和デー  
“戦争のない世の中を”

輪番 楠 活也



国際連合は、毎年9月21日を世界平和デーと定めています。この日に合わせて、ハワイ教団は、平和のためのイベント“Ring your Bell for Peace Day”を開催しています。私もシアトル別院代表として、2年前からZoomで参加させていただいています。その中で、みんなで平和を願いながら5分間それぞれの鐘を鳴らします。私もシアトル別院の大きな梵鐘を5分間鳴らし続けます。このイベントを通して、私たち一人一人の心に平和の灯をともし、その灯が世界中に広がっていくことを願っています。来年はぜひ皆さんと一緒に鐘を鳴らしたいなと思います。

ウクライナでの戦争が終わりません。各国は防衛費を増やし、戦争に備えています。核兵器の使用も取りざたされています。ニュースを見るたびに、今後どうなっていくのか怖くなってきます。私は、いかなる戦争にも反対です。戦争をすると、人が死にます。人が死ぬと、そこに悲しみが生まれます。憎しみが生まれます。戦争でどちらかが勝ったり負けたりしても、悲しみや憎しみは残ります。それが、怒りへと変わり、復讐の種となり、新たな戦争を引き起こします。その復讐の連鎖、戦争の連鎖を断ち切らないといけません。

戦争になると、人は武器を手に取り、戦います。武器を持つ代わりにその手と手を合わせて合掌してください。手と手を合わせたら、武器は使えません。怒りや憎しみの言葉を発する代わりに、「ありがとう」と言ってください。お互いに感謝の言葉を述べる事ができれば、そこに怒りや憎しみは生まれません。心の中が怒りや憎しみに支配されてしまうと、自分のことしか考えなくなります。そうすると心の中から慈悲がなくなります。心の中に「ありがとう」と感謝に満たされているときは、自分のことだけでなく、相手の幸

## 11月の予定

日曜法要は対面と同時配信

日本語ご法話はレコーディングか対面

- 2日(水) 10時 お経と会話  
祥月法要・合同メモリアル 本堂
  - 3日(木) 1時半 日系マナー法要
  - 4日(金) 9時半 日本語法座 ZOOM
  - 6日(日) 10時 家族法要・別院大掃除
  - 9日(水) 10時 お経と会話 本堂
  - 11日(金) ベテランズ・デー 事務所休み
  - 13日(日) 10時 永代経無縁法要・お稚児  
120周年 シアトル別院創立記念日  
英語ご法話 ジェイ新関 開教使  
日本語ご法話 楠輪番
  - 15日(火) 10時 親鸞聖人 月命日法要
  - 17日(木) 1時半 日系マナー法要
  - 20日(日) 10時 家族法要  
11時 日本語法要 楠輪番(ビデオ)
  - 23日(水) 11時 メリル・ガーデン法要
  - 24・25日(木・金) 感謝祭 事務所休み
  - 27日(日) 10時 秋の音楽法要  
11時 日本語法要 (ビデオ)
  - 30日(水) 10時 お経と会話 本堂
- 月曜日・水曜日(半日) 楠輪番 休み

せ、周りの幸せを考えることができます。一人一人がそういう慈悲の心を持つことができれば、武器を取って、他人を殺すことはなくなります。

仏説無量寿経では、仏さまの教えに導かれる世界のことをこのように教えてくださっています。

世の中は平和に治まる。

太陽も月も明るく輝く。

風もほどよく吹く。

雨もよいときに振る。

災害や疫病もおこらない。

国は豊かになる。

民衆は平穏に暮らす。

武器を取って争うこともない。

人々は徳を尊ぶ。

人々は思いやりの心を持つ。

人々はあつく礼儀を重んじる。

そして、人々は互いに譲りあう。

私が大切にしている教えの一つです。自然災害や疫病は、私たちの力ではどうにもならないと思うかもしれませんが。しかし、自分の利益を最優先にすること止め、自分勝手な行動を慎み、相手を思いやる生き方ができれば、防ぐことができた災害もあるのではないのでしょうか。疫病の蔓延も、最小限にとどめることができるのではないのでしょうか。その上で、災害や疫病が発生した時には、手を取り合い助け合うことで、みんなで乗り越えていくことができるのではないのでしょうか。

怒りや憎しみ、人への文句は、ほっといても次から次へと出てきます。しかし、思いやりや感謝というのは、なかなかそうはいきません。それが人間です。感謝や思いやりを心に留めるには練習が必要です。まずは、手を合わせましょう。そして、相手を思いやる言葉をかけましょう。一人一人の心の中に慈悲が芽生えていったその先に、平和に治まる世の中が実現されます。「世の中安穏なれ 仏法広まれ」これは親鸞聖人のお言葉です。この願いを胸に、今日も手を合わせます。合掌

日本語のメール・アドレスができました。 [seattlebetsuin.nihongo@gmail.com](mailto:seattlebetsuin.nihongo@gmail.com)

### 楠輪番よりのメッセージ

この秋より、お寺での日本語法話を再開いたします。11時からです。

私が法話を勤めさせていただくときは、Zoomにてライブ配信も致します。

Zoomのリンクは毎週金曜日の話し合い法座と同じものを使用します。リンクが必要な方は上記の日本語メール・アドレスまでお知らせください。

私が、日本語の法話をさせていただけるのは、月に一回くらいかと思います。その予定は、E-mailでもご案内いたしますし、お寺のニュースレターでもご確認いただけます。

私が日本語の法話をできないときは、日本語法話のビデオを本堂で流します。しばらくの間は、築地本願寺の日本語法話を流す予定です。もちろんご自宅でも築地本願寺のYouTubeチャンネルに行ってください、いつでもご視聴いただけます。

築地本願寺 YouTube

[https://www.youtube.com/channel/UC1XCOdrEKT1QzJ\\_hYf5DKaQ](https://www.youtube.com/channel/UC1XCOdrEKT1QzJ_hYf5DKaQ)

ぜひ、お友達とお誘いあわせの上、お寺に足をお運びください。 合掌

- ・ 祥月法要のお名前は英語面に掲載されます。
- ・ お寺でお参りできるようになりました。  
予約は要りませんがマスクは必要です。安全な距離を保つようにしてください。



ティートーク 別院ニュース  
おかげさまで、

リアン・西・ウォング 別院理事長

11月には回想と感謝の祭日があります。感謝祭は収穫へのお祝いと一年の恵に対する認識でもあります。別院の一年を振り返ってみますと、お寺の再開についての準備、お寺に皆様をお迎えする喜び、2022年がもうすぐ終わりになるのが感慨深いです。

今年の3月、BCAは新会長、テリー・オモリ、を選出しました。テリーはBCAの123年の歴史上、初の女性会長です。そして、4月にはこの様な記事を発表し、私はとても共感しました。以下は特に嬉しいステートメントです。

「今こそ私の番です」 テリー・オモリ（BCA会長）の記事から抜粋、2022年4月10日付け、BCAのウェブサイト・報恩より

私は謹んでこの機会をお受けいたします。多くの方々が多々の犠牲を払って米国の浄土真宗を築かれてきました、123年に亘るBCAの歴史で数えきれない方々の大変な努力と献身、そして現在仏法を広め、各自のお寺の維持に努力されている開教使やリーダーの方々、私に宗教の基礎、豊かな伝統を植えてくれた両親、全てが私の人生の一部になっています。

この深い感謝の気持ちが「私の番です」の考えに導いてくれました。私の前におられた方々への敬意として、浄土真宗仏教会をアメリカに広めるといふその方々のビジョンを引き継ぎ、各お寺のリーダーとして努力されている方々、各地域のレベル、BCAのレベルのリーダーの方々、私がステップ・アップする番です。

テリーのこの記事に表された感謝の気持ちは私も毎日思い返しています。私自身、皆様に深く感謝しています。シアトル別院へのご支援、親鸞聖人のお教えを引き継ぐお気持ち。今年も終わりに近づきました、皆様のシアトル別院との関係を思い返してみてください、そして「私の番」の瞬間を。 合掌、

ご質問やご意見など私宛にメールしてください。皆様のご意見、ご質問をお待ちしています。  
メール chairperson@seattlebetsuin.org

### 11月のスケジュール

- 6日 10時 家族法要・別院大掃除  
ダーマ・エックスチェンジ、日本語ご法話 無し
- 9日 7時 SBBT セミナー ZOOM ローザリー・メイ開教使アシスタント  
申し込みは別院ウェブサイト Seattlebetsuin.com
- 19日 9時30分 ブディスト・ブック・スタディー ZOOM

### 12月のスケジュール

- 4日 成道会法要
- 11日 ダーマ・スクール・アクティビティー
- 31日 除夜会法要



ローザリー先生



**楠先生へのインタビュー**がシアトル地域の日本語新聞「ソイ・ソース」にが載りました。 10月14日付けでご覧になられたかたもおられますがオンラインでもバックナンバーがあります。

ISSU.COM/SOYSOURCE/DOCS/SS.22.10.14

下に DOWNLOAD があり、クリックしてダウンロードしますと大きくなって読みやすいとおもいます。先生の数々の興味有る歴史・経験談を限り有るスペースではちょっと物足りない気もしましたが読んでみてください。 写真も沢山有ります。

### ミュージック・ノート ケミ中林、

11月12月に予定の法要にはスペシャルな音楽がオファーされ、参加者からのヘルプに感謝します。10月30日にコロナ・ウィルス以後始めて対面での子供の法要も無事終わり、11月27日の秋の音楽法要ではユースのミュージシャンの参加が期待されています。アン石丸、ザック・セムキ、エリン・テイラーには子供法要でアシストしてもらいました、ありがとう。サンクスギビングの週末にある音楽法要にぜひご参加ください。オンラインもあります。同時配信を見る方も、その日以降に見る方もビデオはコートニー黒田、ジム・ノートンがビデオを用意します。

特別なミュージックのオファーは11月13日の永代経・別院創立記念日の法要と成道会法要にあります。

### サーモン・ディナー



9月24日のサーモン・ディナー・ファンドレイズがありました。3年ぶりの開催で皆さんはディナーを楽しまれたことと思います。コロナ・ウィルスの影響でドライブ・スルーのピックアップになりました。来年度にはまた対面で開催できるよう願っています。

ロン浜川、マリー・小財ルーク、ジョーン中野、ステッフ小島、スージー竹田、ハワード・ルークからなるコミティーで何度も話し合いが持たれました。ファンドレイズとしては大成功で、800食以上のディナーが4時間

でピック・アップされました。

スペシャル・サンユーはケント地域の農家さんで、コーンを寄付してもらいました、そこでは道端で野菜スタンドがあり一年を通して野菜、フルーツ、プラント、ホリデー品などを売っています。コーンは新しくピックされたものでとてもフレッシュでした。地域のビジネスの方々からのご寄付を感謝いたします。ボランティアのリストは英語面です。

### ダーマ・スクール

この秋には、初参りに2家族が参加しました。子どもたちにはお念珠が贈られ、父兄の誓い、などの式がありました。幼児よりハイスクールまでの生徒が集うダーマ・スクールは今期より対面で再開しています。詳細は英語面です。



写真は先生と4・5年生の習字の成果、楠先生と初参り家族。



### BCA の "Dial The Dharma" (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります)

英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。

電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

## 別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラム（オンラインのライブ配信、バーチャル法要、レクチャー費用、メディテーション費用、ブック・勉強会費用など）の経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドルです。会費をお納めになられた方々のお名前が英語面にあります。

## 婦人会便り

大川ジェニー・鹿島加奈子 シアトル別院婦人会共同会長

### 別院婦人会の活動基本方針（ミッション・ステートメント）

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること：シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：

「おばあちゃんのクローゼット」セールではお寺のメンバー、婦人会メンバーの方々より多くの寄付とご奉仕の時間を頂きました。深く感謝いたします。多々のお寺のイベントでは、お寺の皆様からの大きなご支援にいつも驚かされます。値段付け、当日のご奉仕、ベーク品寄付の方々、イベントの安全のためのセキュリティー、セール後のクリーン・アップ；全てが当日のセールの成功に欠かせないことでした。（ナイナ）



陶器、着物、アクセサリ、美術品、台所用品、バッグ、鉢巻、手拭い、風呂敷など素晴らしい寄付がありました。ボランティアは長い時間をかけ値段をつけ、計画し、ベーク品を作り、漬け物を漬け、品物を運び、アレンジし、当日にはヘルプしました。また、他の団体もセールに参加、Tシャツ（お盆コミティー）、ポップ・コーン（スカウト）、お仏壇の譲り受け（お寺）、当日の売上の8000ドルは来年日本で開会される世界仏教徒婦人大会への参加者への助成金と、他の団体へと還元されます。



サーモン弁当の金曜日のヘルプ、お彼岸法要のおはぎ作り、恵信尼公、覚信尼公法要の計画など、忙しい時期でした。

写真は：上より、漬物：マーリン、ダーリン、律子、左・加奈子、スザン。ナイナ、綾乃、ロン。セール会場：ジャネットとサニー、会場の様子



